



あなたに伝えたい

上尾市議会議員（無所属）

市政&議会

井上しげる レポート

発行 2021年 7月 NO 55 〒362-0031 上尾市東町 2-4-11 TEL・FAX 048-773-3436

E-mail shigeru1952@hotmail.co.jp ホムンヂ <http://5-inoue.com/> 政策フォーラム・市民の声あげお所属

「上尾市学校施設更新計画基本計画」提示される

6月定例会
報告します

小学校 22校 → 13校
中学校 11校 → 7校
・小中一貫校 2校

上尾市議会 6月定例会は、全員協議会を開催し、上尾市教育委員会が決定した「上尾市学校施設更新計画基本計画」についての説明を求めました。また、井上しげるは一般質問で「上尾市学校施設更新計画基本計画」の問題点について教育委員会の見解を求めました。



小学校 22校→13校		
原市	尾山台小	2027年までに尾山台小、原市南小を統合、2035年までに瓦葺小を含め、原市南小学校に新校設置。
	原市南小	
	瓦葺小	
大石	大石南小	2029年までに大石南小を大石小と統合。
	大石小	
上平	上平小	2034年までに上平小に上平北小を統合。
	上平北小	
上尾 大谷	富士見小	2030年までに鴨川小を富士見小に統合。
	鴨川小	

中学校 11校→7校		
原市	瓦葺中	統合校の卒業児童が通う新設中学校を尾山台小学校敷地に設置し、2032年までに開設。
	新設中学	
大谷	南中	2033年までに南中を大谷中に統合。
	大谷中	

小中一貫校 2校		
原市	原市中	2030年までに(仮)原市小中一貫一体校として開設。
	原市小	
平方	太平中	2030年までに平方小、平方東小を統合、2032年までに平方北小と太平中を含めた(仮)平方小中一貫一体校を開校。
	平方東小	
	平方北小	
	平方小	

基本計画の巻末資料で示された統廃合の対象なる小中学校。他の小中学校は単独更新

学校施設更新計画基本計画
https://www.city.ageo.lg.jp/uploaded/life/277586_662728_misc.pdf



市民の声が市政を変える。
市民と議員でつくった政策はこちら→



『市民の声あげお』は市民と議員の政策グループです。



井上しげる

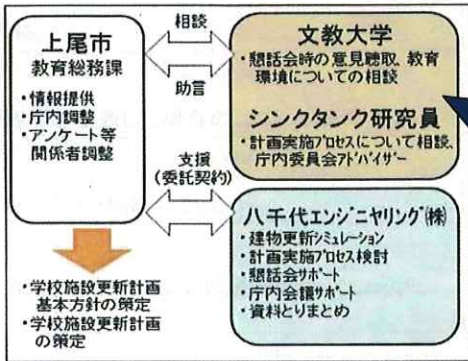
一般質問

学校施設の35%削減だけが目的

学校統廃合の全国モデル案に

総務省の外郭財団が基本案を作成

問題点①



この基本案作成

公共施設マネジメントの35%縮減の方針に従い、「ふるさと財団」のモデル事業に700万円の助成金が交付されることから応募。(実際は500万円交付)共同研究という名目のもとに、ふるさと財団のモデル事業の意に沿った基本計画案を作成。それをもとに上尾市の現状に当てはめた計画と言っても過言ではありません。また、住民対策など進め方などにも助言がされています。

問題点②

文部科学省の基本的な考え方に反した計画になっている

①あくまで児童生徒の教育条件の改善の観点を中心に据え、学校教育の目的や目標をより良く実現するために行うべきもの

②学校は地域のコミュニティの核としての性格を有することが多いことへの配慮する
防災、保育、地域の交流の場等、様々な機能を併せ持っているなどまちづくりと密接不可分なもの

【公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引き】(文部科学省 H27)



問題点③

学校統廃合・小中一貫校について内容・影響等教育委員会で検討・議論なし

問題点②で指摘したように文部科学省は、統廃合の検討にあたって教育条件改善の観点が中心であること、学校が地域のコミュニティの核であることを示しています。また、中小一貫校は、上尾市の教育を大きく転換する制度導入です。このような重要な問題を上尾市の教育に責任をもつ教育委員会内での議論や検討がなされていない中で、基本計画が決定されていることは大きな問題です。

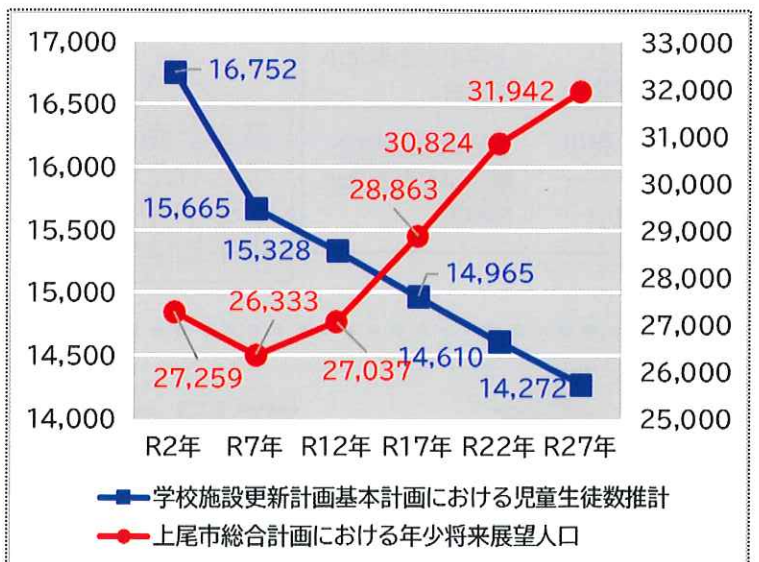
問題点④

上尾市の最上位計画

「上尾市総合計画」の人口推移と相違する人口推計

上尾市の最上位計画である上尾市総合計画は、将来展望人口推計については、将来の人口縮小幅の緩和を見込み、年少人口(0~14歳)は、増加すると推計しています。(右グラフ参照)

「施策の効果」で年少人口の増加を図る「総合計画」と相違する人口推計を示して、強引に統廃合計画を進めようとする基本計画はむしろ**人口減少に拍車をかける計画**だと言えます。



問題点⑤

防災・避難所、通学・交通防犯安全、地域コミュニティなどの 計画や施策など各部・課との検討・協議なし



学校は地域のコミュニティの核としての役割を持っており、まちづくりの在り方と密接不可分です。(文部科学省) 上尾市の防災計画避難所は、すべて学校体育館が指定されています。また、上尾市の防災や防犯、交通安全、地域コミュニティの組織や活動も学校単位を中心に考えられています。

学校が統廃合された地域では、児童保護者の若年層と地域の高齢住民などが交流する繋ぎ場が喪失したことで、地域コミュニティが崩壊し、地域防災力が低下している調査結果が報告されています。学校は市の様々な施策と深く関わっており、関係計画・施策、部署との検討、協議が綿密に行われていることが前提です。ところが統廃合計画は、他部署との協議がされていないのが現状です。

学校統廃合計画の調査・検証のため 調査特別委員会を設置



【設置された調査特別委員会】

6月定例会最終日の6月28日、『上尾市学校施設更新計画基本計画調査特別委員会』が設置されました。委員長には私たち「政策フォーラム市民の声あげおから鈴木茂議員が就任しました。

この委員会は、議長を除く議員全員が委員となり、かねてより議論となっている学校統廃合や小中一貫校の導入などを含む上尾市学校施設更新計画基本計画について、その人口推計やコストシミュレーションの内容、公共施設マネジメントに基づく施設の削減方針の妥当性などについて議会として検証するものです。

学校の統廃合は教育だけでなくまちづくりや防災など様々な観点から検討が必要な問題であり、議会としてもしっかりとした検証が必要であるという視点から会派として設置を呼びかけ、各議員の方々の賛同を得て設置に至りました。ぜひ、皆さんのこの問題についてのご意見をお寄せください。

知っていますか？

上尾市と伊奈町の 消防の 合併協議 がすすんでいること

質問 合併協議が5年間中断されていた理由は？

答弁 組織体制、職員配置、負担金や職員の処遇の考え方に相違があった

質問 合併協議が再開された理由は？

答弁 総務省消防庁告示で、消防広域化の推進期限が再延長されたため
令和2年1月の副市長・副町長を交えた調整会議で、年内に協議会を再開することで合意した



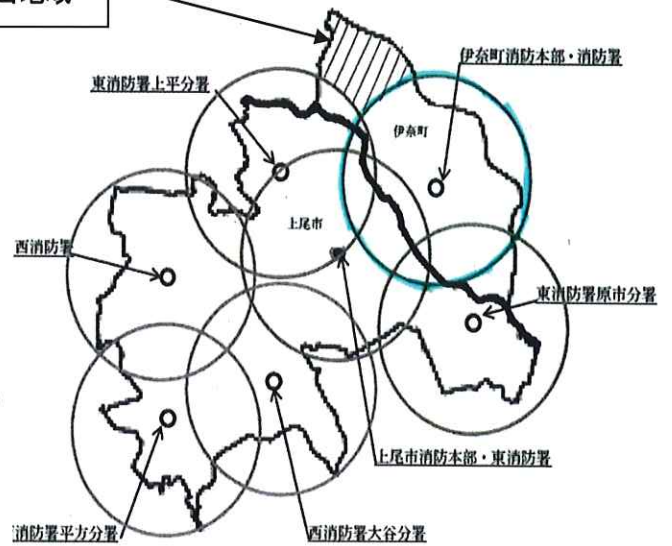
質問 合併後の消防空白地域の解消は図れるか？

【消防署・分署位置及び走行限界エリア】

答弁 伊奈町北部に一定の地域がある

空白地域

右図の斜線地域が合併後も空白になる地域です。
上尾市域は、現在のの上尾市消防署でカバーできる体制が組まれています。合併するメリットは小さいものと言えます。



○ 伊奈町消防のエリア

質問 伊奈町消防職員を上尾市に身分移管することだが退職金含めた生涯賃金の負担額また合併後の消防費総額の伊奈町との負担割合は？

答弁 負担割合について、現在、財政・財産部会で協議中

質問 合併協議の今後の見通しは？

答弁 令和4年6月頃を目安に「広域消防運営計画」を策定し、令和4年9月に議案提出、令和5年4月スタートできるよう協議をすすめたい

上尾市一般会計補正予算（第3号）8306万6千円増額補正、追加補正（第4号）1億3350万円の2つの補正予算を可決

6月定例会では、市長から提出された2件の補正予算を可決しました。補正予算の主な事業概要については下記のとおりです。

公共施設等のトイレの非接触化改修工事 3797万7千円

不特定多数の市民が利用する市庁舎、図書館、公民館、市民体育館などの公共施設等のトイレについて、手洗い器の自動水栓化及び照明の人感センサー化の改修工事を実施

就労継続支援B型事業所工賃維持支援事業 620万円

昨年度に引き続き、利用者の工賃維持のために持ち出した自主財源の額に応じて当該事業者を支援

子ども食堂応援事業 450万円

子ども食堂の運営を支援するため、食材費や会場使用料等に対する補助を実施

新型コロナウイルス関連情報等発信事業 1912万7千円

上尾駅や市役所などの公共施設に電子看板を設置し、市民にコロナ関連情報を周知する



愛犬りき
空からのつばき

みなさん 空の上から こんにちは ワン！
ワクチン接種 おとうさんたちも 予約をとるの大変だったみたいね
副反応が 心配だったけど 何ともなかったみたいで ホットしたワン
でも また感染が広がっているから 心配だよ
みんなが 元気であることが ボクの願いだワン 頑張るワン！